



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 株式会社MCJ

上場取引所 東

コード番号 6670 URL <https://www.mcj.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 高島 勇二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼最高財務責任者 (氏名) 石戸 謙二

TEL 03-6739-3991

四半期報告書提出予定日 2018年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	32,489	14.4	2,616	31.3	2,542	24.9	1,774	27.7
2018年3月期第1四半期	28,395	13.1	1,993	4.4	2,036	3.6	1,389	9.4

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 1,286百万円 (12.2%) 2018年3月期第1四半期 1,146百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	18.13	
2018年3月期第1四半期	14.29	

(注) 当社は2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	64,758	35,013	52.7
2018年3月期	64,512	35,549	52.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 34,123百万円 2018年3月期 34,412百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		36.00	36.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		18.36	18.36

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、2019年3月期(予想)については、当該株式分割の影響を考慮しておりません。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	10.8	4,250	21.0	4,200	19.0	2,750	15.3	28.27
通期	131,100	5.3	9,000	5.8	8,900	1.8	5,950	2.4	61.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	101,741,200 株	2018年3月期	101,741,200 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	3,666,648 株	2018年3月期	4,462,408 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	97,873,426 株	2018年3月期1Q	97,262,326 株

(注)当社は2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数並びに期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnet及び当社ホームページに同時に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### <連結経営成績の概要>

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、海外情勢や為替、金融市場への懸念事項により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属するパソコン市場においては、世界のパソコン出荷台数は法人向けの需要が増加し、前第1四半期比で微増したものの、消費者向けは引き続き落ち込んでおります。国内市場の当第1四半期の出荷状況は、法人向けが好調となり、前年同期比で出荷台数は6.6%増加し、出荷金額についても、9.0%増加しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は32,489百万円（前年同四半期比14.4%増）、営業利益は2,616百万円（同31.3%増）、経常利益は2,542百万円（同24.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,774百万円（同27.7%増）と増収増益となり、売上高、経常利益は第1四半期としての過去最高を更新し、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については四半期としての過去最高を更新いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

#### ① パソコン関連事業

「mouse」ブランド及び高付加価値、特化型製品である、クリエイター向けパソコン「DAIV」、ゲーミングパソコン「G-Tune」等のBTO（受注生産）、完成品パソコンの製造・販売と、「iiyama」ブランドによるモニタの欧州販売を中心に、マーケットのニーズを的確に汲み取りながら新製品・新サービスの投入に加え、新たな取り組みを行う等、積極的な事業展開をまいりました。

法人、コンシューマー向け共にハイスペックパソコン等の高付加価値、特化型製品が継続的に好調に推移していることに加え、過去2年程度に渡り継続的に実施しているテレビCMやWeb広告等のマスメディア向けの広告宣伝効果によるブランド認知度の向上により売上高が伸長したことや、欧州でのモニタ販売が引き続き好調となったことから、当事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は31,666百万円（前年同四半期比14.8%増）、営業利益は2,626百万円（同34.4%増）となりました。

#### ② 総合エンターテインメント事業

「aprecio」ブランドで複合カフェ店舗の運営を行っており、一部店舗の改装費用が発生したこと等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は838百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益は34百万円（同42.7%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は64,758百万円となり、前連結会計年度末と比べて246百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、棚卸資産が増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は29,745百万円となり、前連結会計年度末と比べて782百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が減少したものの、買掛金や借入金が増加したこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は35,013百万円となり、前連結会計年度末と比べて536百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益があったものの剰余金の配当により利益剰余金が微増にとどまり、為替換算調整勘定の減少等によりその他の包括利益累計額が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の業績につきましては、2018年5月14日に公表しました予想数値に対し概ね順調に進捗しており、通期の連結業績予想の修正を必要としない範囲で推移しております。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

当社グループは、2016年5月13日に公表しました2019年度を最終年度とする中期経営計画に基づき、主力事業であるパソコン事業においては従来から持つ競争力を引き続き強化し、既存事業としての収益性を高めると同時に、M&A等により新規事業分野を積極的に開拓・育成し、連結業績予想及び中期経営計画の達成に向けて経営努力を重ねてまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,049,848	18,045,007
受取手形及び売掛金	14,622,542	14,364,495
商品及び製品	15,572,352	15,637,406
仕掛品	89,004	72,740
原材料及び貯蔵品	4,216,438	4,741,865
その他	1,443,149	1,443,865
貸倒引当金	△11,705	△11,431
流動資産合計	53,981,631	54,293,950
固定資産		
有形固定資産	3,824,526	3,911,524
無形固定資産		
のれん	2,426,036	2,300,668
その他	541,794	552,183
無形固定資産合計	2,967,831	2,852,852
投資その他の資産		
その他	3,804,944	3,767,468
貸倒引当金	△66,906	△66,861
投資その他の資産合計	3,738,038	3,700,607
固定資産合計	10,530,396	10,464,984
資産合計	64,512,027	64,758,934
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,409,625	9,119,231
短期借入金	8,038,211	9,441,973
未払法人税等	2,052,355	992,049
製品保証引当金	792,836	799,927
その他の引当金	361,523	447,062
その他	4,128,304	4,140,324
流動負債合計	23,782,856	24,940,569
固定負債		
長期借入金	3,390,269	3,053,003
退職給付に係る負債	332,478	323,318
その他	1,457,200	1,428,841
固定負債合計	5,179,947	4,805,162
負債合計	28,962,804	29,745,732

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,854,491	3,854,491
資本剰余金	8,508,582	8,884,792
利益剰余金	21,188,119	21,211,903
自己株式	△470,240	△386,384
株主資本合計	33,080,951	33,564,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,102	△9,732
為替換算調整勘定	1,073,091	594,698
退職給付に係る調整累計額	△9,191	△26,070
その他の包括利益累計額合計	1,061,797	558,895
非支配株主持分	1,406,474	889,504
純資産合計	35,549,223	35,013,202
負債純資産合計	64,512,027	64,758,934

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	28,395,538	32,489,666
売上原価	21,908,056	24,898,721
売上総利益	6,487,482	7,590,945
販売費及び一般管理費	4,494,444	4,974,185
営業利益	1,993,037	2,616,760
営業外収益		
受取利息	14,824	30,010
為替差益	26,305	-
負ののれん償却額	4,604	4,604
受取手数料	14,769	14,496
受取配当金	-	18,668
その他	12,791	23,523
営業外収益合計	73,296	91,303
営業外費用		
支払利息	14,114	17,196
為替差損	-	136,816
支払手数料	12,997	9,480
その他	3,060	2,081
営業外費用合計	30,173	165,575
経常利益	2,036,160	2,542,488
特別利益		
固定資産売却益	1,075	1,140
特別利益合計	1,075	1,140
特別損失		
固定資産除却損	225	174
減損損失	-	245
特別損失合計	225	420
税金等調整前四半期純利益	2,037,010	2,543,208
法人税、住民税及び事業税	526,883	693,591
法人税等調整額	96,517	68,708
法人税等合計	623,401	762,300
四半期純利益	1,413,608	1,780,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,868	6,105
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,389,740	1,774,802



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益	1,413,608	1,780,908
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△256,914	△483,645
退職給付に係る調整額	△10,347	△16,879
その他有価証券評価差額金	-	6,116
その他の包括利益合計	△267,262	△494,408
四半期包括利益	1,146,346	1,286,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,122,478	1,271,901
非支配株主に係る四半期包括利益	23,868	14,598

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間末における資本剰余金の残高は、前連結会計年度末より376,210千円増加し8,884,792千円となりました。また、自己株式の残高は、前連結会計年度末より83,855千円減少し386,384千円となりました。

これらの主な要因は、当社が2018年4月24日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社、当社の連結子会社であるテックウインド株式会社を株式交換完全子会社とする簡易株式交換を行い、自己株式397,880株を交付した結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が393,971千円増加、自己株式が83,855千円減少したものです。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテ インメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,581,536	814,002	28,395,538	—	28,395,538
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,910	—	5,910	△5,910	—
計	27,587,446	814,002	28,401,448	△5,910	28,395,538
セグメント利益	1,954,968	60,370	2,015,339	△22,301	1,993,037

(注) 1. セグメント利益の調整額△22,301千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△166,257千円、セグメント間取引消去144,366千円、その他の調整額△410千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パソコン 関連事業	総合エンターテ インメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,651,063	838,603	32,489,666	—	32,489,666
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,015	—	15,015	△15,015	—
計	31,666,079	838,603	32,504,682	△15,015	32,489,666
セグメント利益	2,626,632	34,575	2,661,208	△44,447	2,616,760

(注) 1. セグメント利益の調整額△44,447千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△191,755千円、セグメント間取引消去147,216千円、その他の調整額90千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。